

【教育目標 夢中になる とともに創る】



きらきら



新潟市立沼垂幼稚園
園だより
令和5年10月4日発行

面白そう 楽しそう やってみたい

園長 青木博子

そこには長い線路があります。その線路を進むと遮断機があります。その先にはトンネルがあります。更にその先には虹が架かっています。もっと進むと、一本橋があるのです。橋を渡ると、またトンネルが続いています。それはそれは長く、様々な変化に富んだ線路が目の前に現れます。

もっと驚いたことには、遮断機の停止信号は赤や青に点滅したり、ボタンを押すとバーが下りたりする仕掛けがあるのです。懐中電灯とカラーフィルムで製作されていて本当に点滅します。この線路は、どこにあるのでしょうか。どこかの遊園地？ぜひお子さんに聞いてください。お子さんは知っています。そうです。沼垂幼稚園のはなの部屋にあるのです。先生方は大変ですねって？違います。この線路の製作者は、年長児です。子どもたちが置いた用具が線路になり、どんどん長くなり、様々なすごい仕掛けが付け加わっていく様子を見てきた私たち大人も、その本物らしさに驚いています。

その部屋には、年長児、年中児、年少児、満3歳児がいて、線路を渡ったり、虹をくぐったりしています。トンネルをくぐり終えて笑顔で歓声を上げる子どもや、一本橋を登り終えた達成感で笑顔があふれる姿が見られます。年少児は、長い行列でもお行儀良く最後尾で並んで待ちます。それは、楽しみな気持ちとともに、みんなが並んでいるから、自分もそうしようと自然に思えるのでしょう。

1週間前、4つのトンネルくぐりから始まったこの遊びは、やがて、虹くぐりや、ワニがいる一本橋を渡る遊びなど、毎日のように環境や遊び方が進化・発展していきました。自ら環境を創り変えていく子ども、想像を広げて自分のイメージでその場面に合う動物になり切る子ども、支柱になっていた三角コーンをメガホンに見立てる子どもなど、やりたいことを自ら見付け夢中になっています。誰かに言われたからやるのではなく、面白そうだから、楽しそうだから、自分がやってみたいからやるのです。

遊びの中で、子どもたちは育っています。自分のしたいことを自分で考え、工夫して、また考えて。さらに友だちと協力しながら、より良いものを創り出していきます。私たちは、その時間と環境を整えて、困った時には一緒に考え、そっと支えます。今日も子どもたちは目を輝かせて、一心に遊んでいます。



園の日常のちょっとした一コマを紹介します

「お皿洗いますよ！」

満3歳児がお皿洗いをしていました。キッチンセットのシンクで水道から水を出し、スポンジで洗っています。キュッキュ。お茶碗やスプーン、フォークを洗います。スポンジに洗剤をつけて、ゴシゴシ、キュッキュ。その後、水で流して、片付けます。私が見ていたことに気付いて、聞いてきます。「お皿、きれい?」「ちょっとソースがついてるよ」よーし。ゴシゴシ。「どお?」「きれいになってきたけど、下の方が少しご飯がついてるよ」よおーし。ゴシゴシ、キュッキュ。食器はぴかぴかになりました。まるで「きれいにするのって、楽しい。気持ちがいーっ」と言わんばかりに、にこにこ。洗剤のつけ過ぎ?シンクの周りが水びたし?いいんです。一生懸命に洗ったんですから。肩を揺らして、キュッキュと洗う姿がとてもほほえましくて、洗い終わった時の自慢気な表情に拍手です。



お皿洗いだけではなく、靴をかけること。帽子をかけること。石けんを付けて丁寧に手を洗うこと。タオルで手を拭くこと。遊びに使ったものを一つ片付けること。ひとつひとつ少しずつ「できた」が積み重ねられています。「できた」は楽しいことであり、うれしいことなのです。

「座っていい?」

運動会につながる遊びがあるので、園庭に来ました。

園庭には、年少児みんなが十分に座れる椅子があり、年少児が座っています。椅子には空いている場所がありました。他の子が座ろうとすると、空いている場所の隣に座っていた子どもが、「そこは、〇〇先生の場所だよ」と言っています。少し前まで担任の先生が座っていたのです。また一人来ましたが、先生の場所だと教えてあげています。大好きな先生の座る場所を守っているのです。

担任の先生は用具を運んでいないので、「座ってもいいかしら」と聞きました。うーん。迷っています。担任の先生の場所だし。園長先生も座らせてあげたいし。少し考えて、「うん。いいよ」と言ってくれました。ありがとう。優しいんだね。その子と並んで座りました。

その後はどうなったでしょう。「座ってもいい?」「いいよ」ちょっとだけ空いた隙間に、次々に子どもたちが座りにきます。おしくらまんじゅう状態です。でも、いいのです。隣通しぴたっとくっついてきた子どもたちがとても嬉しそうに、にこにこしていたからです。みんなでいると楽しいよね。みんなと一緒に座りましょうね。

